

広重と浮世絵風景画



[広重と浮世絵風景画 下载链接1](#)

著者:大久保純一

出版者:東京大学出版会

出版时间:2007-4

装帧:21.2 x 15.6 x 2.8 cm

isbn:9784130802086

本の内容

吉原、両国、日本橋…名所絵に隠された技。透視図法や遠近法を駆使し、江戸人たちの名所イメージを巧みに描いた広重。その卓抜な空間造形の手法を解き明かす。

虚構と現実が錯綜する風景画はいかにして生み出されたのか。広重の卓抜な空間造形の手法を分析する。カラー口絵8頁・図版160枚。

目次

序章 浮世絵風景画研究史と本書の視点

第1章 浮絵の精神史

第2章 広重の名所絵の種本と空間構成

第3章 広重に見る江戸名所絵の定型

第4章 “名所江戸百景” 考—大都市江戸の伝統へのまなざし

第5章 浮世絵風景画における四条派の影響

第6章 銅版画と浮世絵風景画

第7章 『日本名山図会』と浮世絵の風景表現

作者介绍:

大久保 純一（オオクボ ジュンイチ）

1959年徳島県に生れる。1982年東京大学文学部美術史学科卒業。1985年同大学大学院博士課程中退。名古屋大学文学部、東京国立博物館、跡見学園女子大学を経て、国立歴史民俗博物館研究部准教授

目录:

[広重と浮世絵風景画_ 下载链接1](#)

标签

评论

[広重と浮世絵風景画_ 下载链接1](#)

书评

[広重と浮世絵風景画_ダウンロード1](#)